

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年4月18日(2022.4.18)

【国際公開番号】WO2020/035447

【公表番号】特表2021-535902(P2021-535902A)

【公表日】令和3年12月23日(2021.12.23)

【出願番号】特願2021-503536(P2021-503536)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/84(2006.01)

A 6 1 Q 19/10(2006.01)

A 6 1 Q 19/00(2006.01)

A 6 1 Q 5/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 1 K 8/84

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 Q 5/02

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年4月8日(2022.4.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

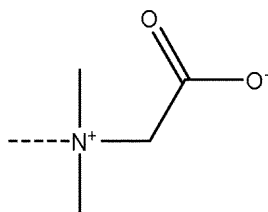
【特許請求の範囲】

【請求項1】

硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物であって、式

【化1】

30



の末端基を有し、

且つ1200～4000g/molの分子量Mnを有する、モノマーである

40

(i)ドデセニルコハク酸無水物

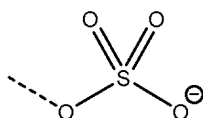
(ii)ジイソプロパノールアミン

(iii)ビス-ジメチルアミノプロピルアミン

の超分岐コポリマーを含み、

ここで、前記硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物は、前記組成物の重量に対して、0.5重量%未満の、式

【化2】



50

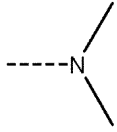
の末端アニオン基を有する任意のアニオン性界面活性剤を含む、組成物。

【請求項 2】

前記超分岐コポリマーが、

a 1) 前記モノマー (i) 及び (ii) 及び (iii) を重合し、式

【化 3】



10

の末端ジメチルアミノ基を有するポリエステルアミドを生じさせるステップと、

a 2) 2-クロロアセテートによるステップ a 1) の前記ポリエステルアミドの前記ジメチルアミノ基の四級化のステップと

によって調製されることを特徴とする、請求項 1 に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項 3】

前記モノマー (i) と (ii) のモル比が、5 : 1 ~ 0.5 : 1 であることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項 4】

前記モノマー (i) と (iii) のモル比が、5 : 1 ~ 0.5 : 1 であることを特徴とする、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

20

【請求項 5】

前記超分岐コポリマーが、1400 ~ 3000 g/mol の数平均分子量 Mn を有することを特徴とする、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項 6】

前記超分岐コポリマーが、ポリクオタニウム - 110 であることを特徴とする、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項 7】

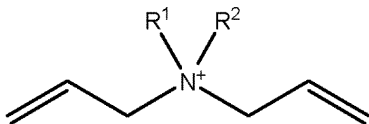
第四級アンモニウム基を有する少なくとも 1 種のカチオン性ポリマーをさらに含むことを特徴とする、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

30

【請求項 8】

第四級アンモニウム基を有する前記カチオン性ポリマーが、

【化 4】

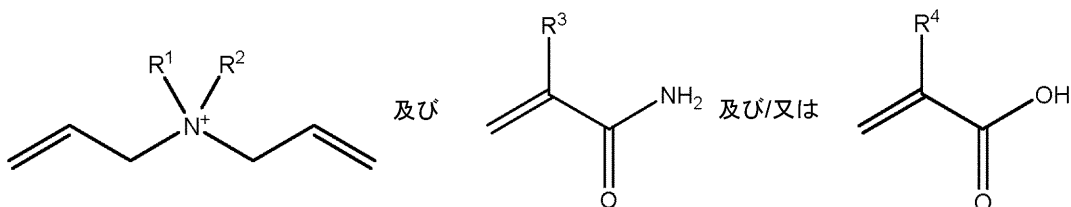


40

のホモポリマー (P1)

又は

【化 5】



50

のコポリマー（P2）であることを特徴とし、
式中、

R¹及びR²は、互いに独立に、直鎖状若しくは分岐状C₁～10-アルキル基を表し；
R³及びR⁴は、互いに独立に、H又はメチル基を表す、請求項7に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項9】

第四級アンモニウム基を有する前記カチオン性ポリマーが、ポリクオタニウム-6、ポリクオタニウム-7、ポリクオタニウム-22及びポリクオタニウム-39からなる群から選択されることを特徴とする、請求項7又は8に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

10

【請求項10】

第四級アンモニウム基を有する前記カチオン性ポリマーが、ポリクオタニウム-11、ポリクオタニウム-16、ポリクオタニウム-28、ポリクオタニウム-44、ポリクオタニウム-46、ポリクオタニウム-68及びポリクオタニウム-87からなる群から選択される第四級アンモニウム基を有するビニルピロリドンのコポリマーであることを特徴とする、請求項7に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項11】

第四級アンモニウム基を有する前記カチオン性ポリマーが、ポリクオタニウム-4、ポリクオタニウム-10、ポリクオタニウム-24及びポリクオタニウム-67からなる群から選択される第四級アンモニウム基を有するヒドロキシエチルセルロース由来ポリマーであることを特徴とする、請求項7に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

20

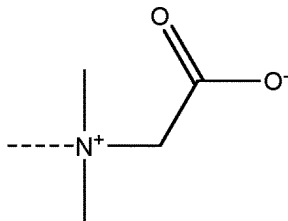
【請求項12】

硫酸塩非含有シャンプー組成物であることを特徴とする、請求項1から11のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物。

【請求項13】

毛髪又は皮膚上への塗布に際して前記組成物の発泡を増加させるための、硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物中の、式

【化6】



30

の末端基を有し、

且つ1200～4000g/molの分子量M_nを有する、モノマーである

(i)ドデセニルコハク酸無水物

(ii)ジイソプロパノールアミン

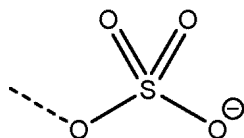
(iii)ビス-ジメチルアミノプロピルアミン

40

の超分岐コポリマーの使用であって、

ここで、前記硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物は、前記組成物の重量に対して、0.5重量%未満の式

【化7】



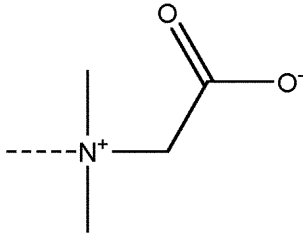
の末端アニオン基を有する任意のアニオン性界面活性剤を含む、使用。

50

【請求項 14】

硫酸塩非含有のシャンプーで処理された毛髪を 梳きするときに、 通り力を減少させるための、硫酸塩非含有のシャンプー中の、式

【化 8】



10

の末端基を有し、

且つ 1200 ~ 4000 g/mol の分子量 Mn を有する、モノマーである

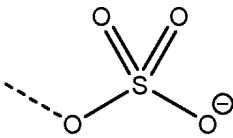
- (i) ドデセニルコハク酸無水物
- (ii) ジイソプロパノールアミン
- (iii) ビス - ジメチルアミノプロピルアミン

の超分岐コポリマーの使用であって、

ここで、前記硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物は、前記組成物の重量に対して、0.5 重量% 未満の式

20

【化 9】

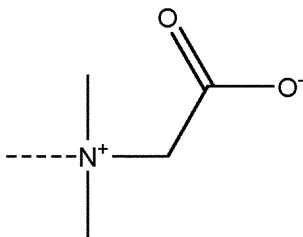


の末端アニオン基を有する任意のアニオン性界面活性剤を含む、使用。

【請求項 15】

カールした毛髪のカールの明確さを増加させるための、式

【化 10】



30

の末端基を有し、

且つ 1200 ~ 4000 g/mol の分子量 Mn を有する、モノマーである

- (i) ドデセニルコハク酸無水物
- (ii) ジイソプロパノールアミン
- (iii) ビス - ジメチルアミノプロピルアミン

の超分岐コポリマーの使用。

40

【請求項 16】

毛髪又は皮膚を処理する方法であって、

) 請求項 1 から 12 のいずれか一項に記載の硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物を毛髪又は皮膚に塗布するステップと；

) 前記毛髪又は皮膚を擦り合わせて、泡を生じさせるステップと；

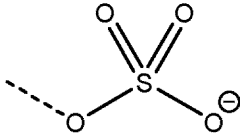
) 前記毛髪又は皮膚を水ですすぐステップと

を含むことを特徴とし、

50

ここで、前記硫酸塩非含有の化粧用洗い流し型組成物は、前記組成物の重量に対して、0.5重量%未満の式

【化 1 1】



の末端アニオン基を有する任意のアニオン性界面活性剤を含む、方法。

10

20

30

40

50